

## 世界省エネルギー等ビジネス推進協議会について

日本が保有する優れた省エネ・新エネ技術、ノウハウ等を世界に広めることによって地球環境問題やエネルギー問題の解決に貢献することは、我が国が果たすべき債務であり、世界からも強く期待されています。

しかしながら、産業界がもっているこれらの製品や技術、ノウハウ等を継続的に普及させていくためには、民間によるビジネスの延長線上だけでは限界があり、省エネ・新エネ製品や技術等がビジネスベースで世界市場に展開できる仕組みづくりが不可欠です。

こうした状況を背景に2008年10月、経済界と政府が一体となって、日本の省エネ・新エネ製品、技術等を広く喧伝し、省エネ等ビジネスを世界に普及させる体制を構築するため、「世界省エネルギー等ビジネス推進協議会(JASE-W)」が設立されました。

事務局は一般財団法人省エネルギーセンターに設置され、これらの活動を支援、運営をしています。

- 名 称

世界省エネルギー等ビジネス推進協議会 (JASE-W)  
( Japanese Business Alliance for Smart Energy Worldwide )

- 設 立

2008 年 10 月 30 日

- 住 所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-19-9 ジオ八丁堀  
(省エネルギーセンター内)

- 会 長

米倉 弘昌 (日本経済団体連合会 会長)

- 会 員 数

企業会員 : 71、団体会員 : 20、オブザーバー : 12

- 事業内容

- ①官民が協力し、日本の省エネ・新エネビジネスの国際展開を促進
- ②我が国の優れた技術・製品を国際展開技術集に集約し、世界へ発信  
日本の最新省エネ・新エネの製品・技術 208 件を選定し、6カ国語（日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語）で発信。
- ③主要 4 分野の分科会 (WG) を設置し、実現可能なビジネスモデルの構築を協議
  - ・省エネソリューション WG
  - ・ヒートポンプ・インバータ WG
  - ・ソーラー発電 WG
  - ・地熱発電 WG

以上